

テクノプロ・グループ決算説明資料 (2019年6月期 第3四半期)

テクノプロ・ホールディングス株式会社

2019/4/26

目次

	Page
I : 業績概要	2
II : KPI分析	8
i : 技術者数	8
ii : 売上単価	12
III : 買収案件概要	13
IV : 配当予想	14
V : Appendix	16

* 会計数値について、単位未満は切捨処理にて記載
KPIについては「その他」事業分野を除く数値を記載

2019年6月期 第3四半期の業績概要

- 2019年6月期 第3四半期の実績は、売上高は前年同期比222億円増加（+26.3%）、営業利益は24億円増加（+28.7%）。
今期のM&Aを除くオーガニックの売上高は14.2%増、営業利益は14.7%増（前期期中に行ったM&A増分は9か月換算して比較）
- (株)ソフトウェアスは1月より連結開始。2月28日に買収を発表したテクノブレイン(株)は4月より連結開始予定。
- 通期の業績は期初予想を上回る見通しだが、M&A会社のPPA***など期末決算の評価項目があるため、予想は据え置いている。

(百万円：切捨)

項目	第3四半期累計			第3四半期単期			通期		
	FY 18.6 (実績)	FY 19.6 (実績)	前年同期比	FY 18.6 (実績)	FY 19.6 (実績)	前年同期比	FY18.6 (実績)	FY19.6 (予想)	前年比
売上高*	84,344	106,544	+26.3%	28,943	36,430	+25.9%	116,529	135,000	+15.9%
売上総利益	21,388	26,816	+25.4%	7,624	9,337	+22.5%	29,475	34,000	+15.4%
売上総利益率	25.4%	25.2%		26.3%	25.6%		25.3%	25.2%	
販売費及び一般管理費	12,596	15,787	+25.3%	4,533	5,528	+21.9%	18,237	20,500	+12.4%
対売上高比率	14.9%	14.8%		15.7%	15.2%		15.7%	15.2%	
営業利益	8,647	11,131	+28.7%	3,093	3,745	+21.1%	11,238	13,500	+20.1%
営業利益率	10.3%	10.4%		10.7%	10.3%		9.6%	10.0%	
税引前当期（四半期）利益	8,560	11,085	+29.5%	3,056	3,757	+23.0%	11,163	13,500	+20.9%
当期（四半期）利益**	6,437	7,341	+14.1%	2,298	2,487	+8.2%	8,498	8,900	+4.7%

* 本説明資料では、売上収益を「売上高」と記載

** 本説明資料では、非支配持分控除後の親会社の所有者に帰属する当期利益を「当期利益」と記載

*** PPA (Purchase Price Allocation) : M&Aを行なった際に取得した会社の資産・負債のすべてを公正価値（時価）で評価して自社の連結財務諸表に取り込む会計処理。

ビジネスユニット別業績（管理ベース）

- 技術者派遣事業以外の拡大に伴い、管理ベースのビジネスユニット別業績を開示。
- 技術者派遣2社は本社機能がTHDにあることを勘案すると、貢献利益は11.1%（前年同期10.9%）。
- グローバル分野については国内とビジネスモデルが異なるため、単価は連結せず、10%程度の利益率を維持する方針。
- 国内拠点技術者数：18,060人 海外拠点技術者数：1,649名 グループ合計：19,709名

(百万円)

項目	技術者派遣2社			その他国内8社			グローバル			THD+連結調整等			連結計		
	18.6 1-3Q	19.6 1-3Q	前年比	18.6 1-3Q	19.6 1-3Q	前年比	18.6 1-3Q	19.6 1-3Q	前年比	18.6 1-3Q	19.6 1-3Q	前年比	18.6 1-3Q	19.6 1-3Q	前年比
	(実績)	(実績)		(実績)	(実績)		(実績)	(実績)		(実績)	(実績)		(実績)	(実績)	
売上高	79,952	92,469	+15.7%	3,570	6,747	+89.0%	1,530	8,400	+449.0%	-707	-1,072	-	84,344	106,544	+26.3%
営業利益	12,042	13,901	+15.4%	328	778	+137.2%	180	852	+373.3%	-3,905	-4,400	-	8,647	11,131	+28.7%
営業利益率	15.1%	15.0%	-	9.2%	11.5%	-	11.8%	10.1%	-	-	-	-	10.3%	10.4%	-
貢献利益率	10.9%	11.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

項目	技術者派遣2社			その他国内8社			グローバル			THD+連結調整等			国内連結計		
国内技術者数	15,077	17,526	+16.2%	416	534	+28.4%	-	-	-	-	-	-	15,493	18,060	+16.6%
うち外国籍技術者	700	916	+30.9%	-	6	-	-	-	-	-	-	-	700	922	+31.7%
海外拠点技術者数	-	-	-	-	-	-	302	1,649	446.0%	-	-	-	-	-	-
稼働率	96.3%	96.3%	-	96.6%	95.8%	-	-	-	-	-	-	-	96.3%	96.3%	-
売上単価（千円）	629	632	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【参考】管理ベース ビジネスユニット表

2018年3月末

2019年3月末

技術者派遣2社

(株)テクノプロ

(株)テクノプロ・
コンストラクション

グローバル

テクノプロ中国

Boyd&Moore
Executive Search

その他国内*

テクノプロ・キャリア

ピーシーアシスト

オンザマーク

エデルタ

プロビズモ

THD + 連結調整等

テクノプロ・
ホールディングス

テクノプロ・スマイル
(特例子会社)

<財務ベース分類>

■ R&Dアウトソーシング

▲ 施工管理アウトソーシング

技術者派遣2社

■ (株)テクノプロ

■ テクノライブ
(2018年4月) **
2018年11月1日に
(株)テクノプロへ吸収合併

■ ソフトワークス
(2019年1月) **
2018年12月31日に
(株)テクノプロへ吸収合併

▲ (株)テクノプロ・
コンストラクション

グローバル

テクノプロ中国

Boyd&Moore
Executive Search

■ Helius Technologies
(2018年4月) **

■ Orion Managed Services
(2018年10月) **

その他国内*

テクノプロ・キャリア

ピーシーアシスト

■ オンザマーク

■ エデルタ

■ プロビズモ

■ エムアイシステム
(2018年7月) **
※2019年1月 完全子会社化

▲ トクオ (2018年8月) **

THD + 連結調整等

テクノプロ・
ホールディングス

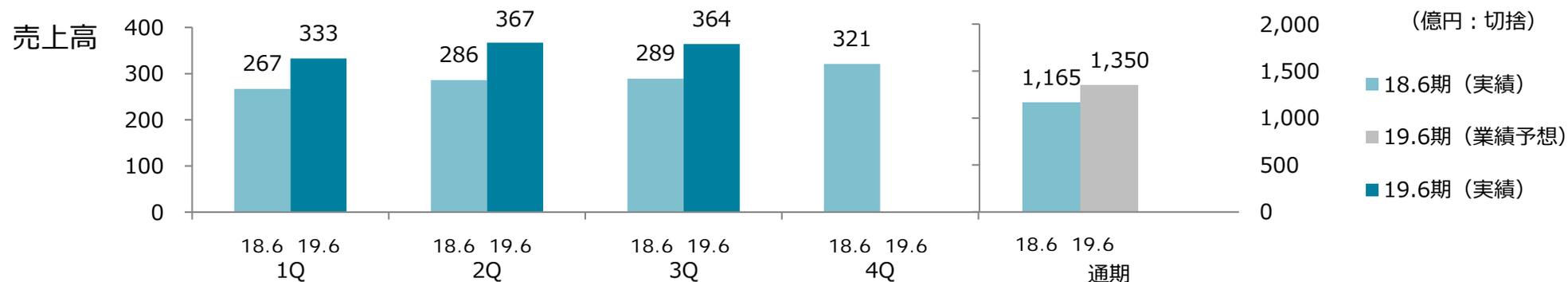
テクノプロ・スマイル
(特例子会社)

* うち国内技術者数に含む：
オンザマーク、エデルタ、
プロビズモ、エムアイシステム、トクオ

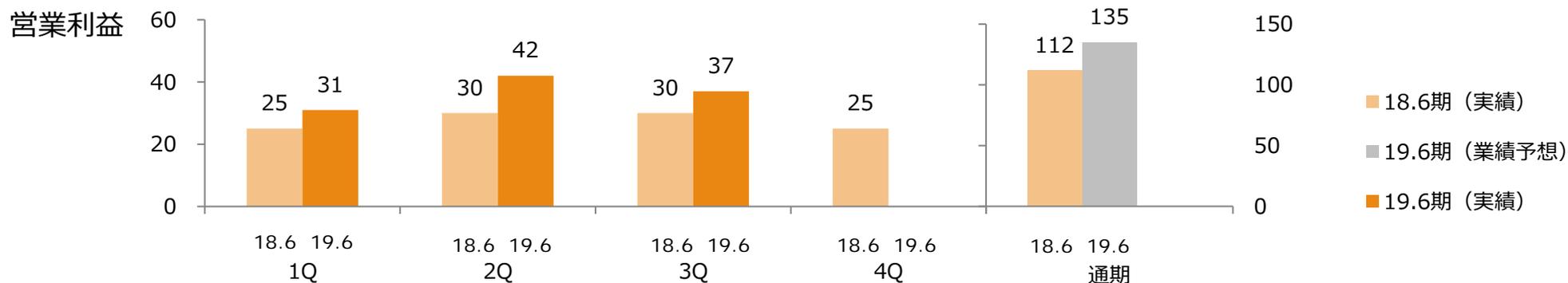
** カッコ内は連結開始月

四半期推移

- 通期業績予想に対する進捗率は、売上高79%、営業利益82%と前年同期と同水準。
- 業績にはシーズナリティがあり、第4四半期は新卒の研修費用・非稼働費用に加え、期末決算の評価項目がある。
(2019年4月の新卒採用数は1,048名 前年比+159名)

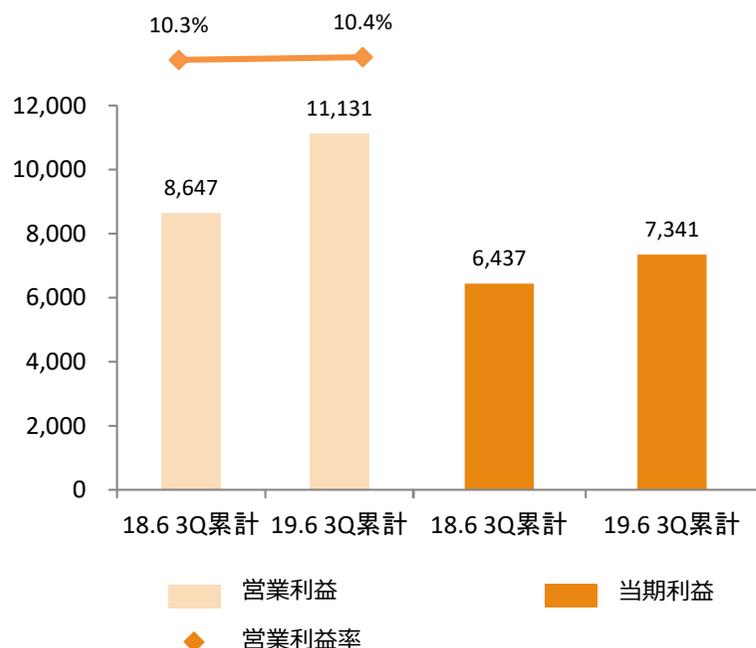


通期売上高比	23%	25%	25%	27%	28%	-
前年同期比	24.7%	28.3%	25.9%	-	-	-



通期営業利益比	22%	24%	27%	31%	28%	28%
営業利益率	9.4%	9.5%	10.6%	11.4%	10.7%	10.3%
前年同期比	26.7%	38.1%	21.1%	-	-	-

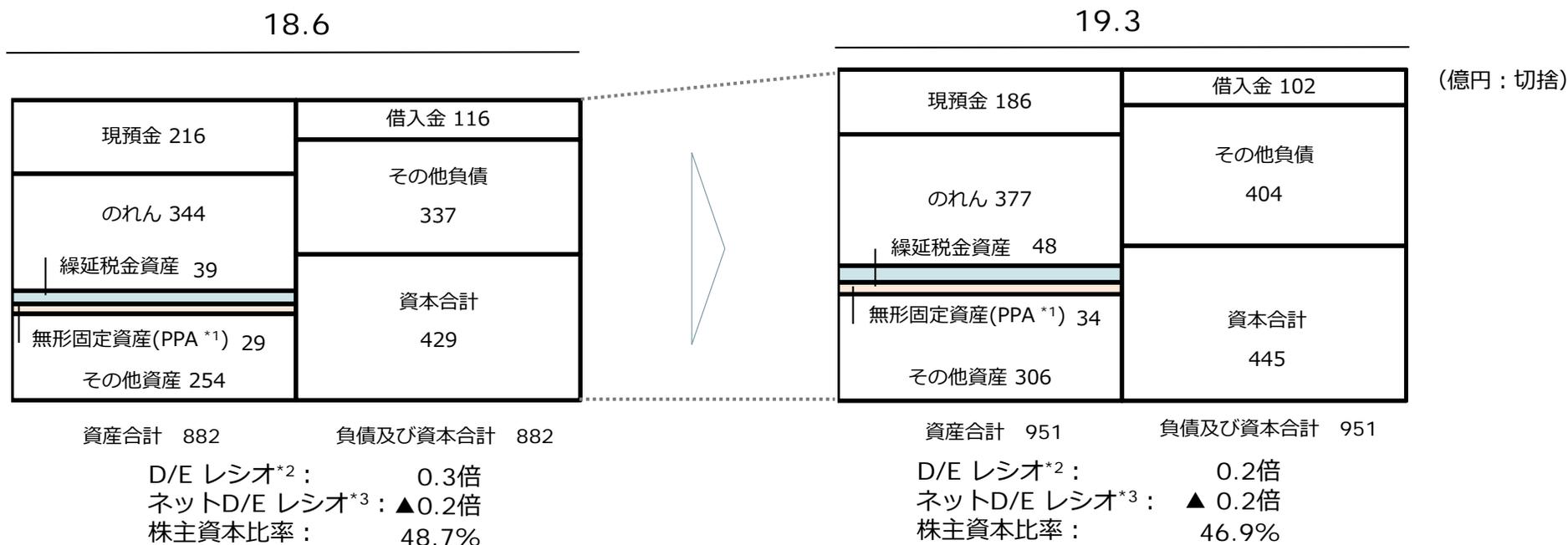
2019年6月期 第3四半期 損益構造



(百万円：切捨)	FY18.6 3Q累計	FY19.6 3Q累計	前年同期 増減額	前年同期比
売上高	84,344	106,544	+22,200	+26.3%
うち技術者増加要因 (2社)			+12,214	
うち単価上昇要因 (2社)			+286	
うちM&A要因等			+9,700	
売上原価	62,956	79,728	+16,772	+26.6%
売上原価率	<u>74.6%</u>	<u>74.8%</u>	<u>+0.2pt</u>	
売上総利益	21,388	26,816	+5,427	+25.4%
売上総利益率	<u>25.4%</u>	<u>25.2%</u>	<u>△0.2pt</u>	
販管費	12,596	15,787	+3,191	+25.3%
対売上高比率	<u>14.9%</u>	<u>14.8%</u>	<u>△0.1pt</u>	
その他収益 - その他費用	△ 144	103	+247	
営業利益	8,647	11,131	+2,484	+28.7%
金融収益	6	38	+31	
金融費用	95	82	△12	
税引前当期利益	8,560	11,085	+2,525	+29.5%
法人所得税費用	2,122	3,602	+1,479	
当期利益	6,437	7,341	+904	+14.1%

2019年6月期 第3四半期 CFとBSの状況

- 子会社の取得や配当金支払い等により、現預金は前期末より29億円の減少。
- 2月28日に買収を発表したテクノブレイン(株)は3月末BSより連結。



*1 : PPA (Purchase Price Allocation) : M&Aを行なった際に取得した会社の資産・負債のすべてを公正価値(時価)で評価して自社の連結財務諸表に取り込む会計処理。

*2,3 : 非支配持分含む

19.3 CF

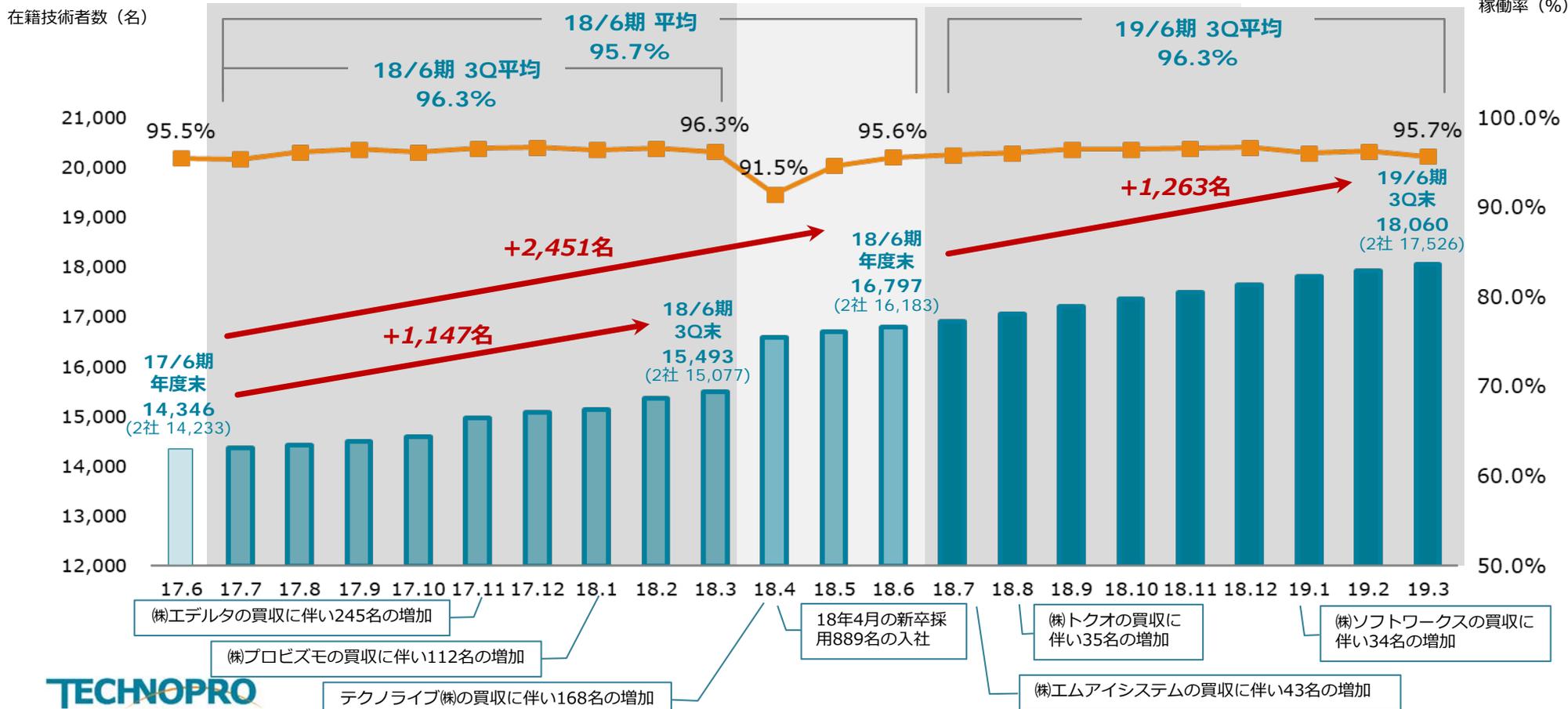
• 営業CF	73億円
• 投資CF	▲41億円
• 財務CF	▲61億円
現預金増減額	▲29億円

}

FCF 31億円

国内技術者数・稼働率

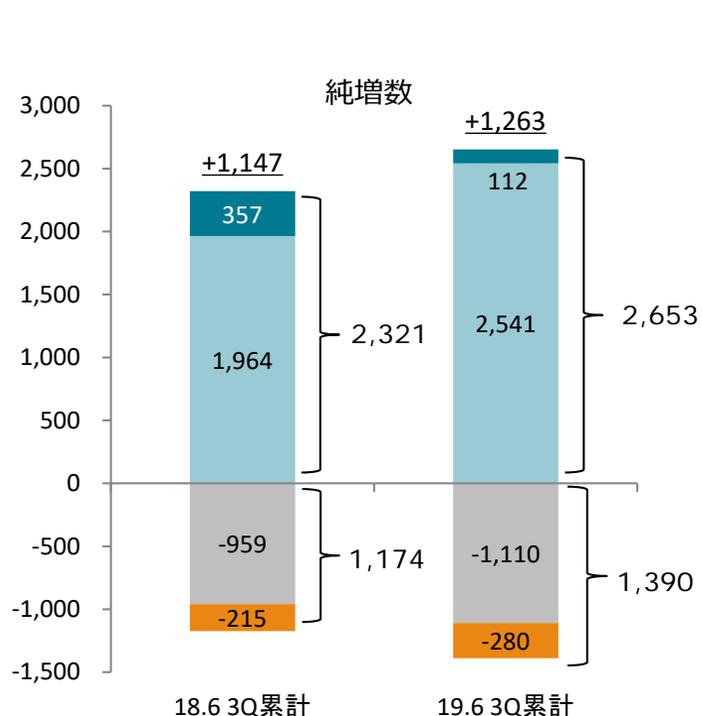
- 第3四半期末の在籍技術者数は18,060名（前年度末比 +1,263名）。うち外国籍技術者数は922名（前年度末比 +166名）。技術者派遣事業会社2社（㈱テクノプロ、㈱テクノプロ・コンストラクション）の在籍技術者数は17,526名。
- 第3四半期累計の平均稼働率は96.3%（前年同期比±0pt）。
- 海外拠点の技術者数は1,649名（国内技術者数には含まれていない）。
- 2019年4月入社の新卒数は1,048名（前年比+159名）



採用/退職の前年同期比較（国内）

- 第3四半期累計の採用数は 2,653名（前年同期比 +14.3%）。
- 第3四半期累計の正社員退職率は8.5%（前年同期 8.5%）。

（名）



（前年同期増減／前年同期比）

- 全採用数 2,653名（+332名／+14.3%）
- うちM&Aによる技術者獲得 112名（▲245名／▲68.6%）
 (株)エムアイシステム 43名
 (株)トクオ 35名
 (株)ソフトウェアクス 34名
- 退職者数（正社員） 1,110名（+151名／+15.7%）
- 契約満了者等 280名（+65名／+30.2%）

<退職率推移>

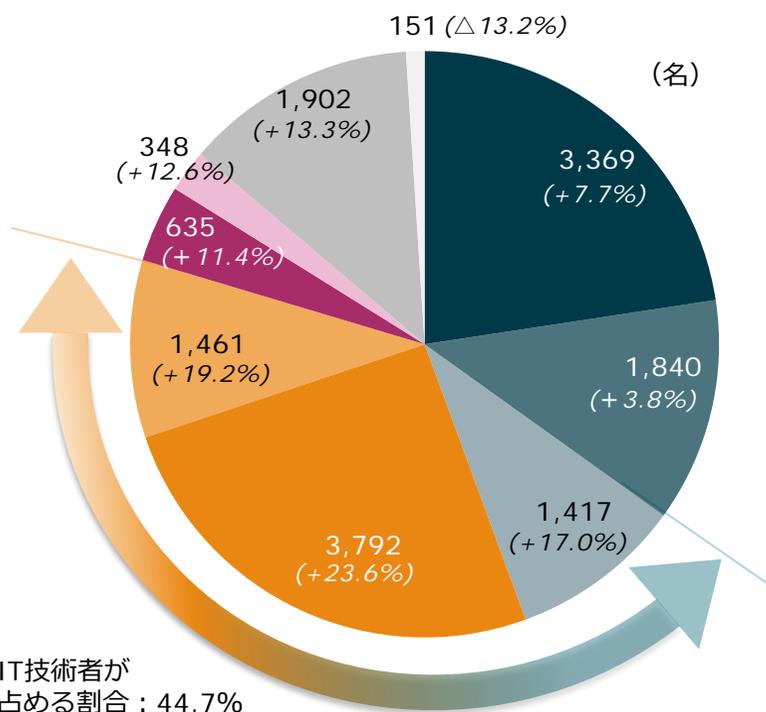
	FY2018				FY2019		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
四半期	9.0%	7.0%	9.4%	7.6%	8.0%	6.7%	10.6%
累計	—	7.9%	8.5%	8.1%	—	7.3%	8.5%

技術領域別稼働技術者数（国内）

- 全ての技術領域において稼働技術者が増加。
- IT技術者の不足傾向が継続。
- 買収に伴う技術者増加：(株)エムアイシステム→ソフト開発、 テクノライブ(株)→主に機械・組込制御・ソフト開発
(株)トクオ→建設、 (株)ソフトウェアス→組込制御

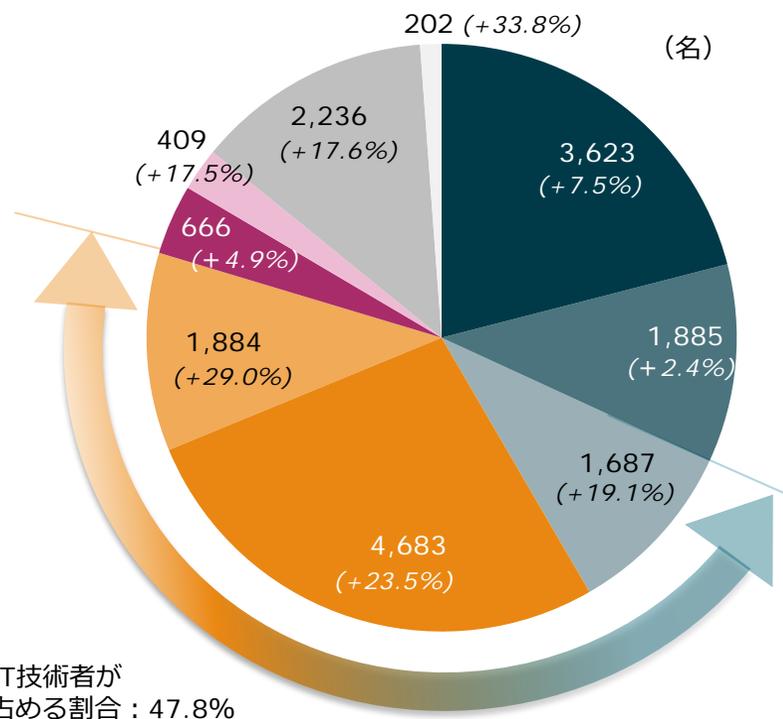
2018年3月末

稼働技術者数：14,915名



2019年3月末

稼働技術者数：17,275名



- 機械
- 電気・電子
- 組込制御
- ソフト開発・保守
- ITインフラ
- 化学
- 生化学
- 建設
- その他

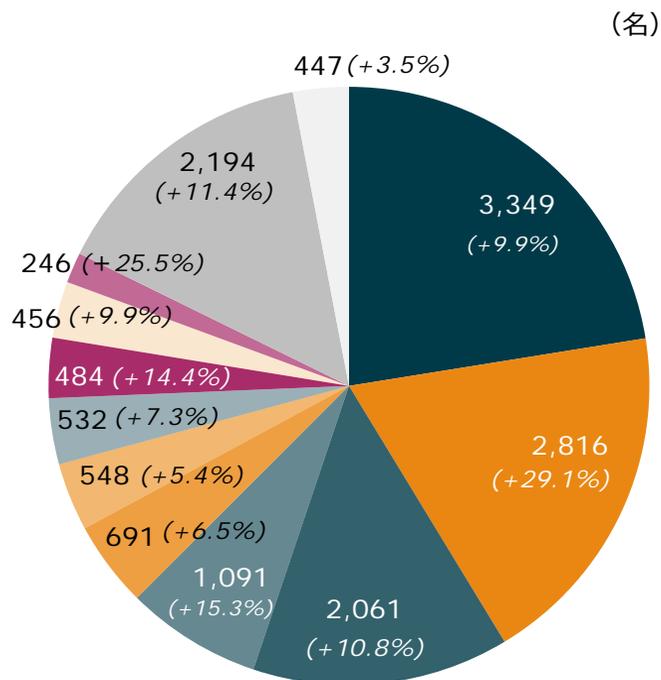
* カッコ内は増減率
** 月末時点稼働技術者数

産業別稼働技術者数（国内）

- 全ての産業において稼働技術者が増加。

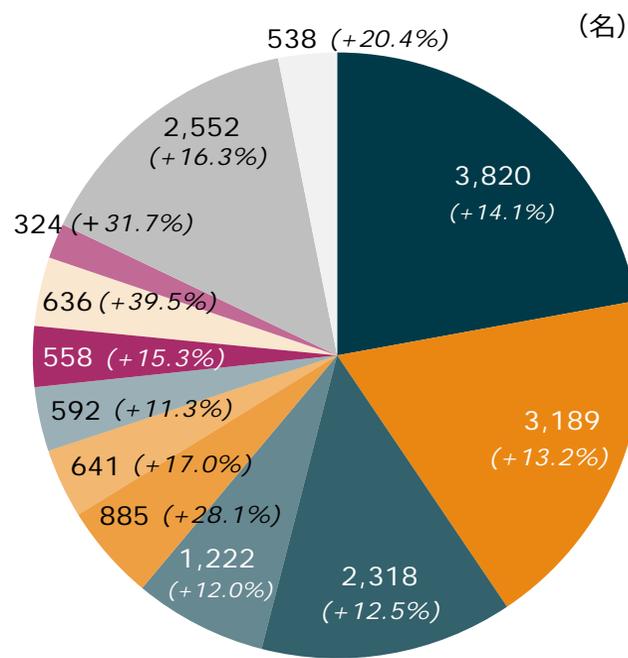
2018年3月末

稼働技術者数：14,915名



2019年3月末

稼働技術者数：17,275名



- 輸送用機器
- 情報産業
- 産業用機械
- 電子部品
- 電力/ガス/公共
- 民生品
- 医療用機器
- 素材・材料
- 金融・証券
- 医薬・化成品
- 建築・プラント
- その他

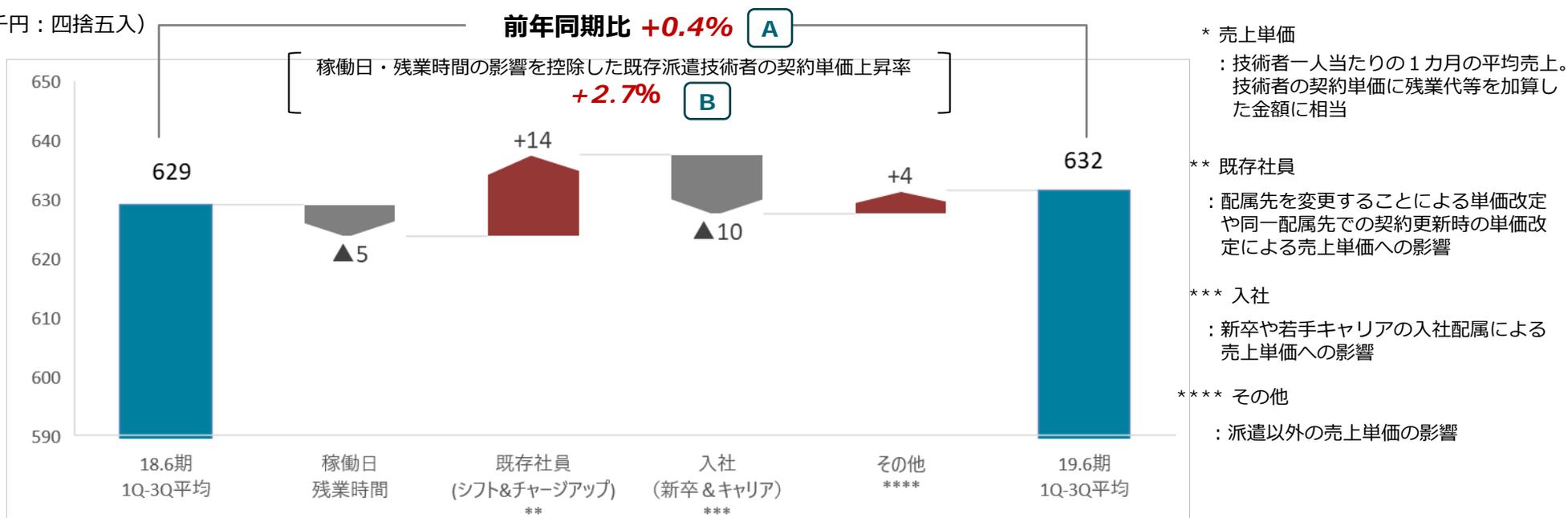
* カッコ内は増減率
** 月末時点稼働技術者数

売上単価推移

技術者派遣事業会社2社（株）テクノプロ、（株）テクノプロ・コンストラクション

- 売上単価*は 632千円（前年度 +2.3千円/月）であり、上昇率は0.4%。
- 前年より、稼働日（▲0.1日/月）・残業時間（▲0.8時間/月）の影響により、▲ 5千円/月の売上単価減少。
- 既存社員の契約単価上昇により 14千円/月の売上単価上昇。
- 新卒および若手キャリアの入社配属により▲ 10千円/月の売上単価減少。
- 第3四半期末の新卒（入社後3年間）が全体に占める割合が9.4%（前年同期8.1%）。

（千円：四捨五入）



<過去実績>

項目	18.6				19.6		
	1Q	2Q(累計)	3Q(累計)	4Q(累計)	1Q	2Q(累計)	3Q(累計)
売上単価 A	620	629	629	630	621	633	632
前年同期比	+0.5%	+1.1%	+0.6%	+0.6%	+0.1%	+0.5%	+0.3%
既存派遣技術者 契約単価上昇率 ※各四半期末時点と比較 B	+3.0%	+2.8%	+2.7%	+3.0%	+3.0%	+2.8%	+2.7%

テクノブレン(株)の買収について

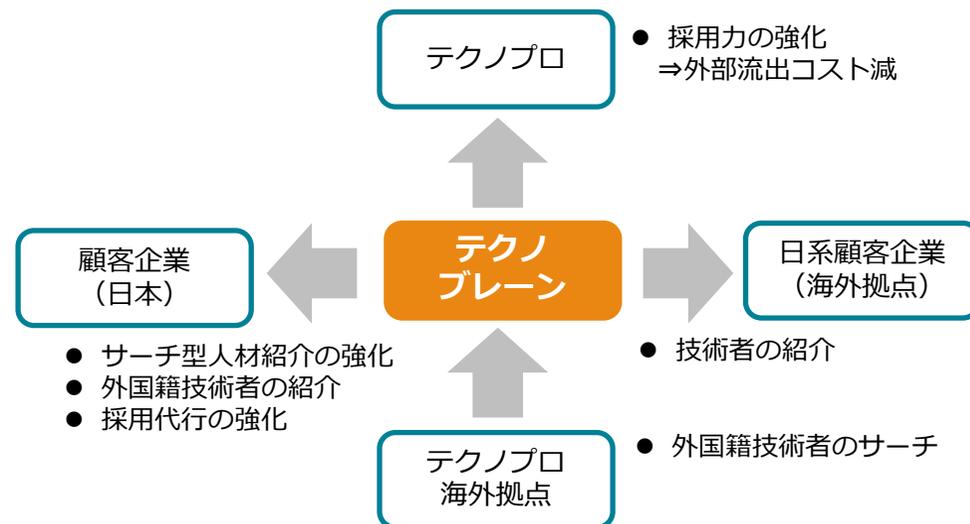
企業概要

- 目的：技術サービスの多角化
- 技術者に特化したサーチ型人材紹介、採用代行（RPO）事業等を展開
- 売上9億円、営業利益71百万円（2018年9月期）
- 60万件以上のデータベースと自社独自のサーチ方法に強みあり
- 紹介人材の転職後離職率は1%以下を維持し、高い満足度を実現

取引概要

- 株式譲渡日：2019年2月28日（2019年4月より連結開始）
- 2019年7月1日よりテクノプロ・キャリアを吸収合併。

- 狙い -



【コア事業のプロセス】



2019年6月期の配当予想

- 業績予想を据え置いたため、年間配当予想は変えず123.00円*。
- 業績が確定した場合は、配当性向50%以上は確保する。

(円/株)

	19.6期
中間配当	50.00
期末配当（予想）*	73.00
EPS（予想）	245.49
配当性向	50%

目次

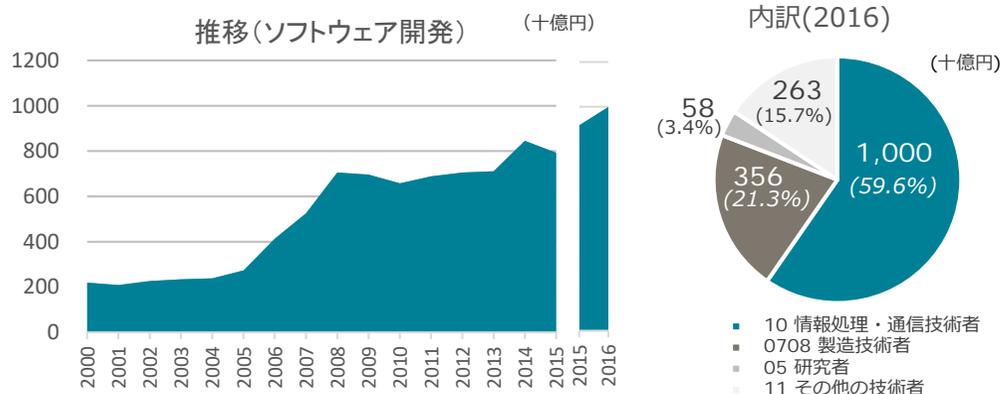
	Page
I : 業績概要	2
II : KPI分析	8
i : 技術者数	8
ii : 売上単価	12
III : 買収案件概要	13
IV : 配当予想	14
V : Appendix	16

Appendix : 技術人材サービスの市場

- 労働者派遣市場全体の推定市場規模は約6.6兆円（2016） ※2015/9/30の職業分類変更に伴い、2015年より算出方法変更
うち技術者派遣（製造技術者含む）は約1.7兆円、人数は約25万人。
- 研究開発需要・IT需要の増大に伴い、今後の成長が予測されている。

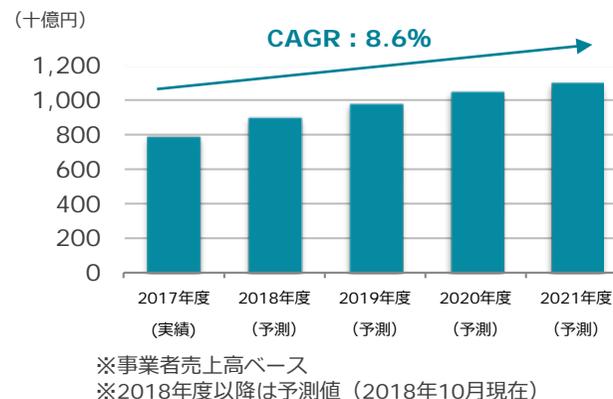
1. 技術者派遣市場

出典：厚生労働省発表に基づき当社試算



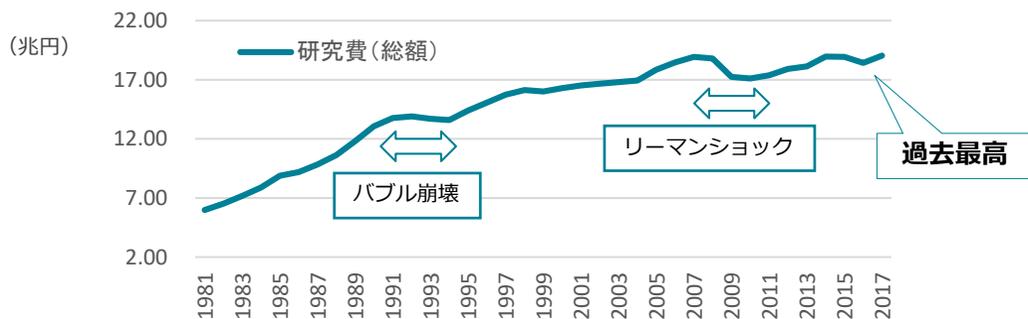
2. 技術者派遣ビジネス市場の将来予測

出典：(株)矢野経済研究所「2018年版 人材ビジネスの現状と展望」



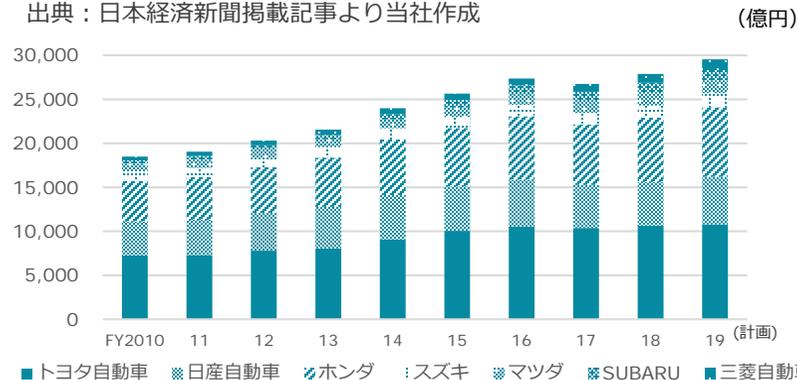
3. 国内研究開発費の推移

出典：総務省統計局『科学技術研究調査結果』



4. 自動車大手7社 研究開発費推移

出典：日本経済新聞掲載記事より当社作成



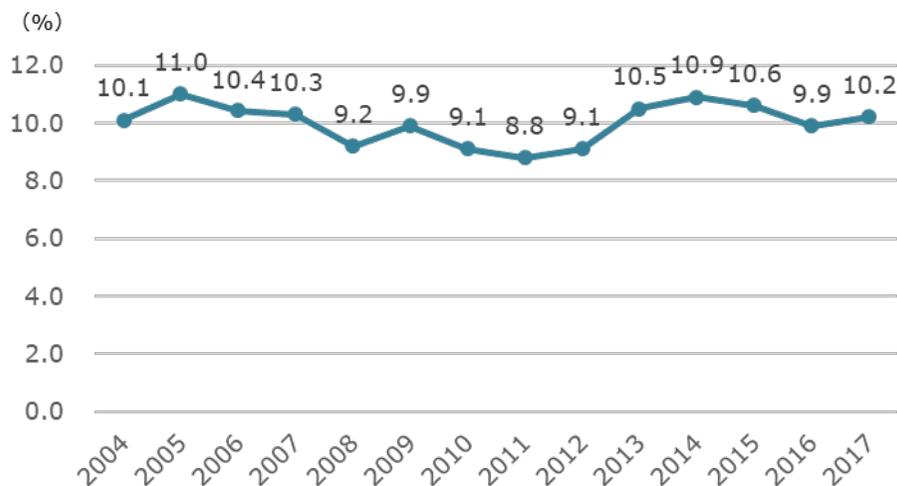
Appendix :

技術人材サービスの成長の背景と、当社の優位性① 中途市場

- ・日本全体の転職率は10%前後で推移しており、転職市場は一定の規模がある。
- ・年功賃金と終身雇用が根強く残る中、生産性と賃金の乖離から、大手企業の中途採用数は限定的。

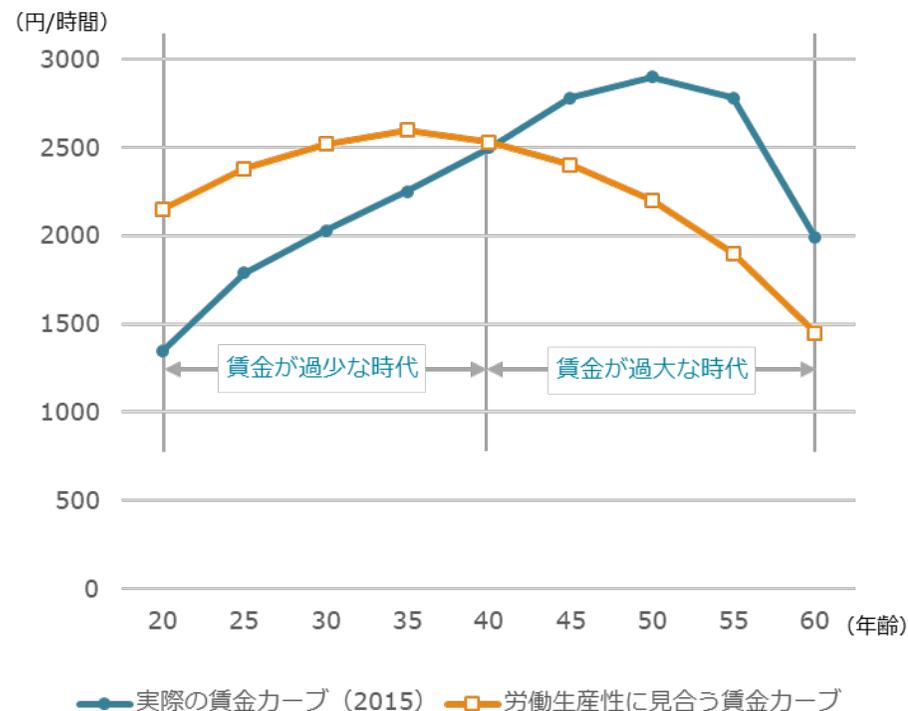
1. 転職入職率の推移

出典：厚生労働省『雇用動向調査』



2. 年功賃金型賃金カーブと、労働生産性に見合う賃金カーブ（1時間あたり）

出典：三菱UFJモルガン・スタンレー証券投資情報部
『エクイティリサーチ転載レポート』2017年5月1日



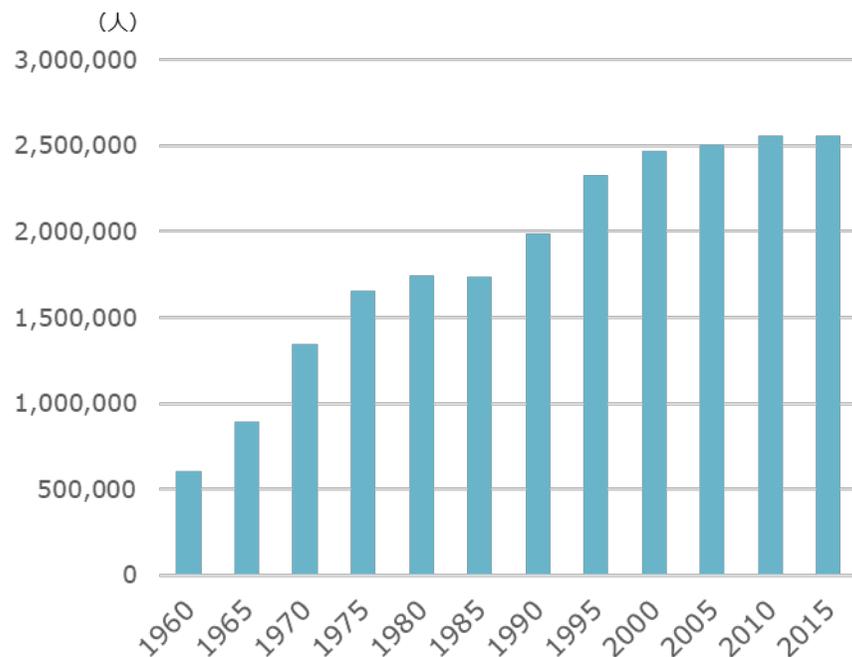
Appendix :

技術人材サービスの成長の背景と、当社の優位性② 新卒市場

- ・若年人口は減少しているが、進学率の上昇で大卒人数は微増を続けている。
- ・大手企業の採用数は増えていない一方、求職者側は大手志向が根強い。

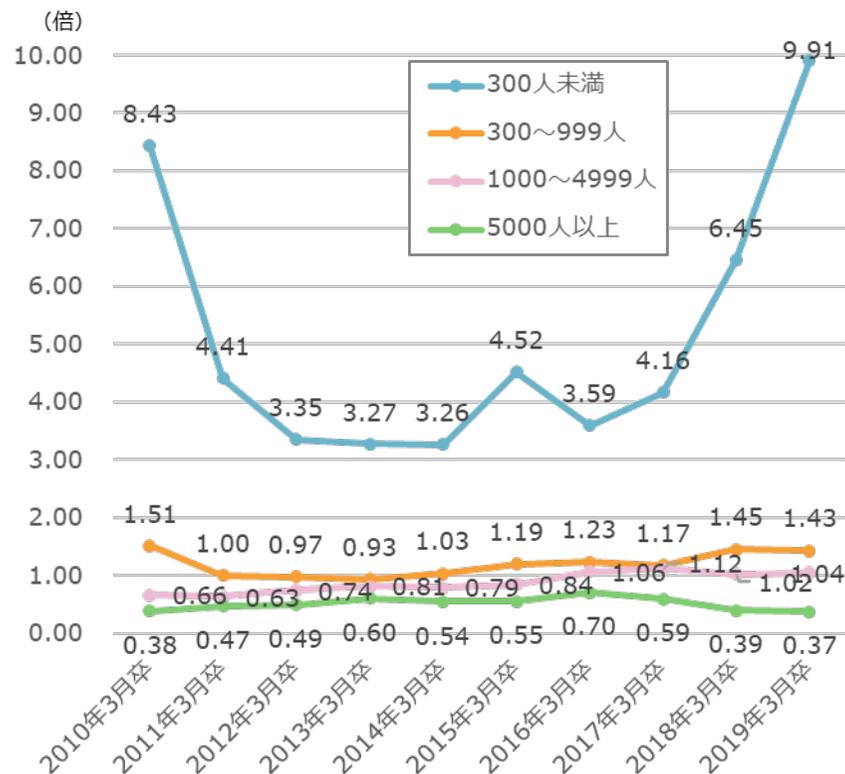
3. 大学生数の推移

出典：文部科学省『文部科学統計要覧』



4. 従業員規模別 大卒求人倍率

出典：リクルートワークス研究所『第34回ワークス大卒求人倍率調査』

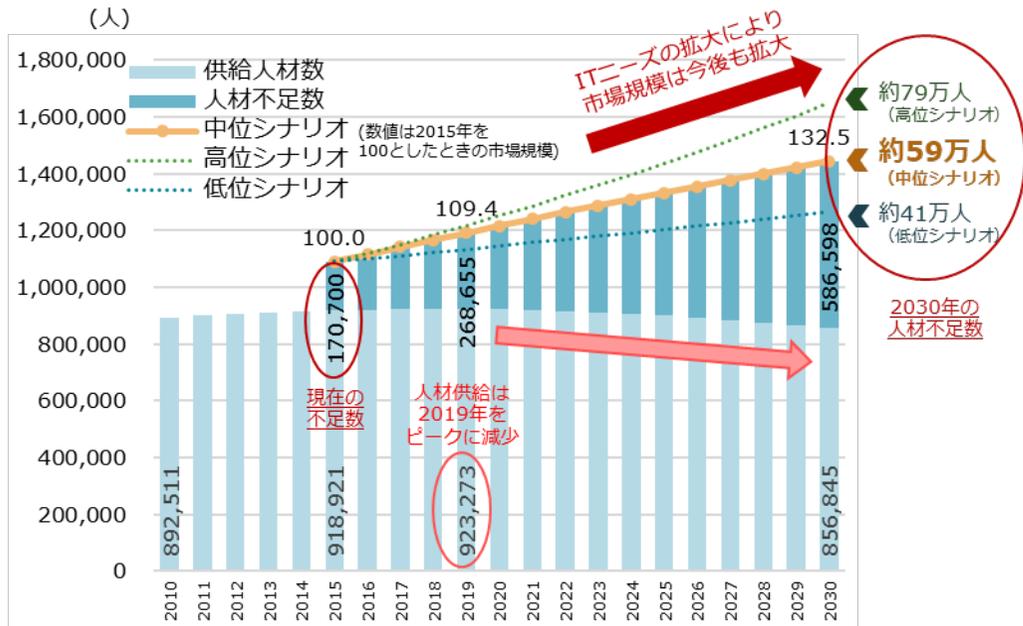


Appendix : 技術人材サービスの成長の背景と、当社の優位性③ ニーズの増加

- ・ 需給のミスマッチは特にIT人材で大きく、IT分野に強い企業が優位。
- ・ AI普及によるエンジニア需要の減退については、新規に創造される需要の方が多い見込み。

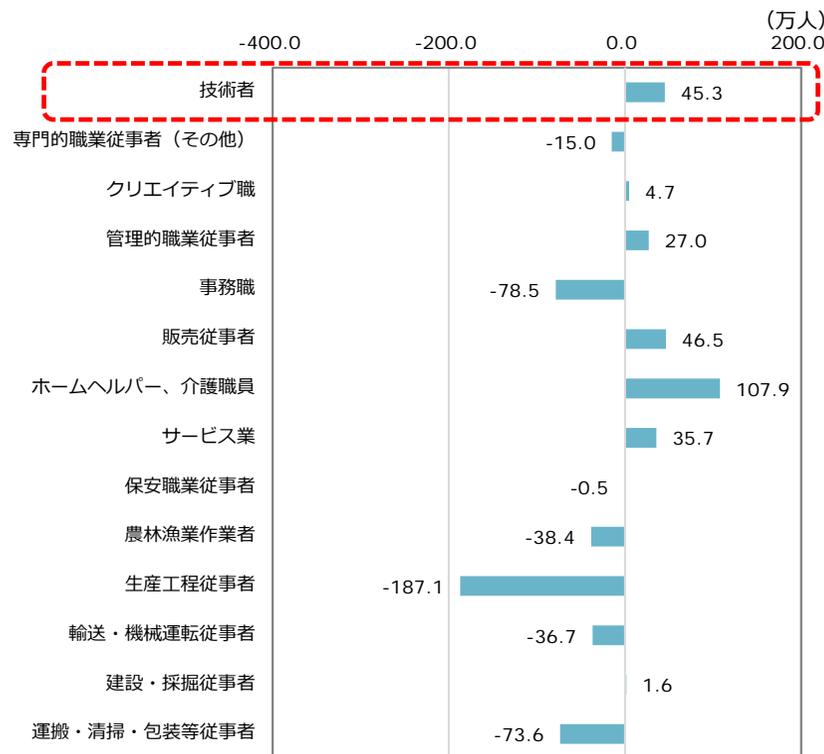
5.IT人材の不足規模に関する予測

出典：経済産業省『IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果』



6.AIの進展等による就業者の増減

出典：厚生労働省 平成29年労働経済白書『労働経済の分析 -イノベーションの促進とワーク・ライフ・バランスの実現に向けた課題-』



(注) 職種別の就業者数は2015年と2030年を比較した際の推計値

免責事項

当社は、現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき、本資料を作成していますが、本資料の正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれていますが、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、複製または転送等を行わないようお願いいたします。

TECHNOPRO

TECHNOPRO